



下水道について

普段当たり前のようにトイレや台所で水を使っていますが、その汚水の行き先を今回は考えてみましょう。

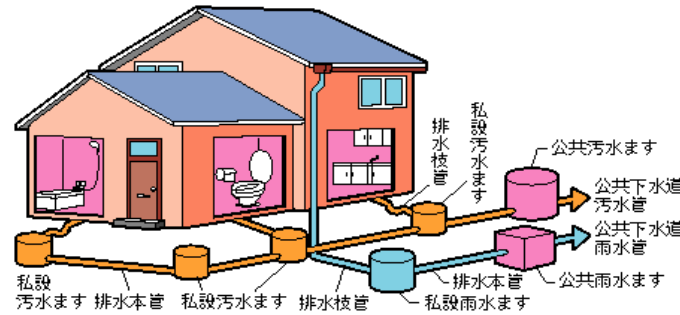
1. 宅内排水設備

排水設備とは、キッチン、浴室、洗面所、トイレなどの排水口が下水の源流となり、出発点となります。

この設備は、個人や企業が、敷地内に設けるもので、維持管理も個人が行います。

排水設備の工事は市町村に排水設備の申請を行い工事完了後に検査を受けて使用開始する事になります。

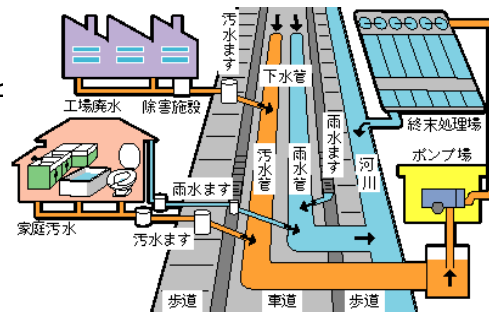
既設のトイレが汲み取りの場合は、水洗トイレに改造することになります。



2. 下水道の仕組み

下水を集めて下水処理場まで運ぶ方法には、分流式と呼ばれる方法と、合流式と呼ばれる方法の2つがあり、高い方から低い方に自然の流れ(自然流下)を利用して運びます。

ただ下流に行くに従って、だんだん地表からの深さ(埋設深)が深くなると工事や管理が大変となるため、途中でポンプで汲み上げる場合もあります。



3. 下水処理場

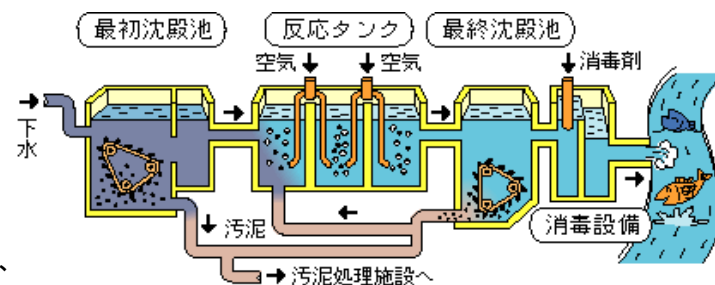
下水処理場の役割は下水を基のきれいな水にするところです。日本のほとんどの下水処理場では目に見えないくらい小さな微生物の働きを利用して下水を処理しています。

下水処理場は、下水をきれいな水に処理する水処理施設と、

下水中の水を汚していた物質(汚泥)を処理する汚泥処理施設とに分けられます。

水処理施設とは右図のようになっています。

下水処理場に到着した下水は、ゆっくりと沈殿池を静かに流れ、その間に沈殿した汚い物質を汚泥処理施設に送ります。

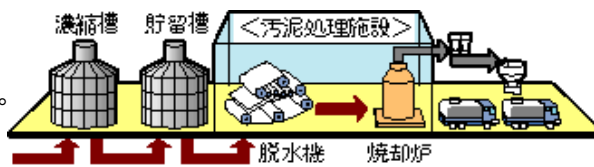


4. 汚泥処理施設

沈殿池から発生した汚泥は、汚泥濃縮タンクに入って重力などを利用して濃縮し、水分を抜いて体積を減少させ汚泥貯留タンクに貯留します。

汚泥は腐敗すると、メタンガスが発生するのでボイラーの燃料にしたり、ガス発電に用いて下水処理場内の電力などとして、再利用されています。

貯留した濃縮汚泥は汚泥脱水設備で脱水します。脱水した汚泥は脱水汚泥と言います。この脱水汚泥を農業や林業の肥料、土壌改良などに利用し、さらに脱水汚泥を焼却してセメントやセラミックパイプの原料の一部にしたり、さらに加工して、レンガやタイル、建設用砕石、花瓶、文鎮、ネクタイピン、ペンダント等に再利用されています。



住まいのお手入れ

設備は、普段からこまめにお手入れすることが大切です。

お手入れの方法はさまざまですが、それぞれに合った方法で、きれいな状態を保ちましょう。

普段からお手入れすることで、不具合にも早く気がつくことができます。

トイレのお手入れ

快適な暮らしは、清潔で気持ちのいい洗面・トイレから。

毎日、家族みんなが使う洗面・トイレ。気持ちよく使えるように、いつも清潔にしておきたい場所です。

便座

肌が直接ふれる場所だけに、いつも清潔にしておきたいもの。

使ったら、その場で汚れを処理するのがお手入れの一番のコツです。

日常 便座・便フタ
柔らかい布で、キュッキュッと水ぶき。

便座の表・裏とフタは、柔らかい布で水ぶきし、よく絞った布で水分をふき取ります。乾いた布やトイレットペーパーでふくと、傷の原因になります。

週1度 汚れが目立つときは便座を外してお掃除。
電源 OFF お手入れの前に必ず電源を切ってください。

便座を取り外して、柔らかい布で水ぶきし、細かい部分は割りばしを使って汚れを取ります。

※便座の外し方はタイプによって異なります。各商品の取扱説明書をお読みください。

ノズルのお手入れ機能を使ってノズルを軽くつかんで歯ブラシや綿棒などで落としましょう。

脱臭効果が弱まったときは、脱臭フィルターの吸気口を掃除します。

便器

日常 便器の外側と床は、水ぶきを。
電源 OFF お手入れの前に必ず電源を切ってください。

便器の内側をトイレ用ブラシで水洗いします。

尿が飛び散ることが多い便器の外側と床は、水ぶきをして、いつも清潔に保ちましょう。

月1度 便器の中は洗剤をかけて、しばらく放置する。

内側はトイレ用中性洗剤をかけて、しばらく放置します。このとき、ふちの裏側も忘れずにお掃除しましょう。

特に汚れのひどい所はアルカリ性洗剤をかけて5分ほど置き、トイレ用ブラシでこすり落としてください。

床や便器の根元は、飛び散った尿がたれ落ちることがあるので、必ず水ぶきをしましょう。



匠の仕事 新いお家できました

今回洋風のお家について御案内します。

1.洋風の外観

今回のお家は洋風(欧州風)を意識して設計しました。
屋根の瓦は素焼の窯変S瓦といって、粘土を釉薬をかけずにそのまま焼いて、色むらがあるまま使用する事によって、屋根の色の雰囲気を出しています。
2階は、シンメトリー(対称形)に部屋を配置し、その間に大きなバルコニーがあります。
2階の各部屋から布団や洗濯ものを干すのに便利な様に屋根もかけています。



2.白くて明るいLDK

広いLDKは、お施主様の意向で壁、天井をまっ白で統一しました。
リビングとダイニングとの取合も明るさを重視し、しかも冷暖房の効率を高める為にアルミ製のポリカーボネート板が入っている仕切扉を採用しました。
3枚の扉は左側の壁に収納されるため、ホームパーティーなどで広く使う時は、1.5Kの開口がとれるので大変広く使えます。
床材は無垢のナラ材で床暖房仕様になっているので足触りがよく、冬でも快適に過ごせます。



3.シースルーの階段室

普通、階段は廊下やホールから昇り降りするようにしますが、リビングをよりいっそう広く見せるようにしたいとの御希望より階段を部屋内に取り込むような形にしました。
しかしそのままでは、冷暖房がききにくい為、上記と同じような間仕切りを採用しました。
階段自体も明るく、しかも部屋のアクセントにもなっています。
夜は階段室からの明りがほんのり見えていい感じです。



4.対面キッチン

まっ白な完全にフラットタイプの対面キッチンです。
コンロはIHなので垂壁類が不要なのでダイニングキッチンの天井がフラットになりより開放感を出しています。
背面には大きなカップボードを備え、その横には家電収納とカウンターがあり、その奥には勝手口に通じるパントリー(食品庫)は両面がたくさんの可動棚で大量の収納が可能です。



5.省令準耐火構造

一般的に木造の場合は和室などがあると木材が見えている状態になるために準耐火構造には認められませんが、今回は和室の無い洋室だけなのでこの構造を採用しました。
各部屋の間仕切り壁を梁部分まで耐火ボードを張り上げ、その後天井下地をし天井材も普通よりも厚い耐火ボードを貼ります。
この様にすることによって火災時の延焼を遅らせます。
準耐火構造はコストは少し上がりますが火災保険の加入金が普通の約6割程度ですみます。



匠のご案内 水まわり工房フェア 2014 秋

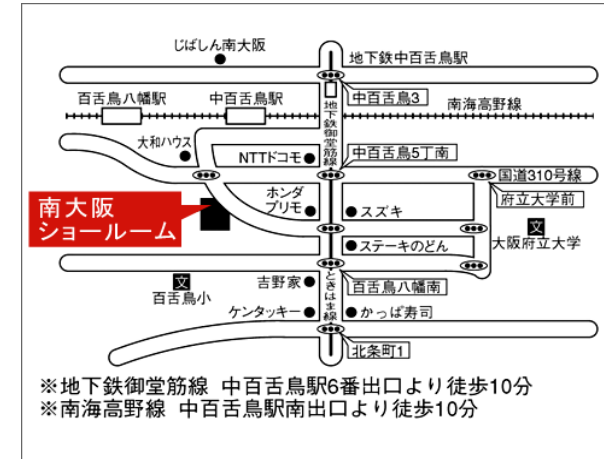
クリナップ 南大阪ショールーム
堺市北区百舌鳥梅町1丁1

10月25(土)26(日)

AM10:00~PM5:00 両日開催

クリナップへお気軽にご相談ください。

クリナップ®
キッチンから、笑顔をつくろう



キッチンを変えたい

収納を増やしたい

浴室をバリアフリーにしたい

同時開催

お菓子作り教室 10/25(土)14:00

Aquamarine☆

野津 明香
アイシングクッキー講座

1日限定/参加費無料

参加費無料

*完全予約制
*土曜日のみ開催
*持ち物 不用です!

成約記念品

浄水器付き水栓

OR
*写真はイメージです。
*12月末日工事完了のおお客様対象
*標準水栓と同価格で対応致します。

カトラリーセット

見積記念品

カタログギフト

当日来場記念

●コンパクト踏み台
●バスマット
どちらか1点をプレゼント

お菓子講座への申し込みは下記宛先までご連絡下さい

参加者のお名前

様 ご連絡先下記 (株)西林工務店まで

主催：(株)西林工務店

住所：大阪府堺市中区辻之812-10
TEL：072-235-5334
FAX：072-235-2824

特別ご招待状 ご来場の際には、この招待状をご持参ください。